

農林水産常任委員会

熊本地震復興基金事業として、農地等被災者生活支援事業、作付けできない農家の生活支援、代替農地がある場合借地による掛増し経費への助成金や代替農地が見つからない場合の被災農業者を雇用する場合、経費の一部に助成金が出ることになりました。小規模農業用水路・農道の早期復旧事業の支援もすることになりました。また、平成30年産以降の米政策への対応について報告がありました。米の直接支払交付金7500円

/10aは廃止され、産地交付金が各地域で加算されることとなります。「中山間地の小規模米作り農家にとっては厳しいものになるのでは」「熊本独自の方策も検討せよ」との意見も出ていました。私も棚田などの役目は米作りだけでなく、地下水保全にも重要なので、国へも要望をしていきたいと思います。また、学校給食への産地消の取り組みが県下全域で取られるよう要望しました。

活動 1



「北朝鮮拉致被害者を 救う署名活動」

熊本出身の松木薫さんの64歳の誕生日である6月13日に下通で署名活動をしました。高校生が「何の署名ですか？」と聞いてきたので「北朝鮮に連れ去られた人々を早く日本へ返すために安倍総理に動いて欲しいという署名です。」と言うと「それはせなんですね!」と書いてくれました。知らない若い人も増えていたのだと実感しました。伝えなければ!

活動 2



「熊本県勤労者協議会連合会総会」

「県議会の今と熊本の教育問題」のお話をしました。新鮮な話でよかった。また聞きたいと声をかけていただきました。

活動 3



錦ヶ丘コミュニティセンターにてくらしの相談会を開催しました。20人ほど集まっていたが、地震被災後のくらしの不安や県政への提案をいただきました。

コラム

熊本県動物管理センターが熊本県動物愛護センターに変わりました。協議会も開かれています。職員の増員、犬舎の増築予算がつきました。飼い主のモラル向上や迷子札の徹底啓発などがしっかり取り組まれます。ボランティアの方々に支えられているセンターに一度足を運んでみられてください。譲渡会もあります。センター以外の場所でも検討されるそうです。

お知らせ

9月3日(日)14時から
パレアにて県政報告会
を開催いたします。
皆様お気軽に
お越しください。

